

治療の実施状況について(所定疾患施設療養費)

【所定疾患施設療養費について】

平成24年4月介護報酬改定により、入所者さまの医療ニーズに適切に対応する観点から、肺炎や尿路感染症などの疾患を発症した場合における施設内での対応について、以下の要件を満たした場合に評価されるようになりました。

当施設では所定疾患施設療養費を適切に算定し、入所者さまの健康や安心につなげていきたいと考えております。

【算定要件】

- 肺炎、尿路感染症又は带状疱疹について、投薬、検査、注射、処置などを行った場合。
- 同一の入所者さまについて、1月に1回を限度として算定する。
- 1回につき連続する7日間を限度として算定する。

平成28年度(H28.4～H29.3)

所定疾患施設療養 実施状況

医療法人社団 真養会
介護老人保健施設 おおひら

平成28年4月 尿路感染症:0名

肺炎:1名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	肺炎	胸部Xp・血液検査	スルバクシン点滴・ジェニナック投与 テオフィリン、五虎湯投与

平成28年5月 尿路感染症:1名

肺炎:0名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	尿路感染症	検尿(一般・沈渣・細菌)	レボフロキサシン投与

平成28年6月 尿路感染症:1名

肺炎:0名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	尿路感染症	検尿(一般・沈渣・細菌)	レボフロキサシン・猪苓湯投与

平成28年7月 尿路感染症:2名

肺炎:0名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	尿路感染症	検尿・血液検査	レボフロキサシン・五淋散投与
B	尿路感染症	検尿(一般・沈渣・細菌)	アミカシン・レボフロキサシン投与

平成28年8月 尿路感染症:2名

肺炎:0名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	尿路感染症	検尿(一般・細菌)	レボフロキサシン投与
B	尿路感染症	検尿(一般・細菌)	レボフロキサシン投与

平成28年9月 尿路感染症:2名

肺炎:1名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	尿路感染症	検尿・血液検査	レボフロキサシン投与
B	肺炎	胸部Xp・血液検査	レボフロキサシン・スルバクシン投与
C	尿路感染症	検尿(一般・沈渣・細菌)	レボフロキサシン投与

平成28年10月 尿路感染症:2名

肺炎:2名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	肺炎	胸部Xp	メチロン筋注、酸素吸入 ポタコール点滴、スルバクシン投与
B	肺炎	胸部Xp・検尿・血液検査	メチロン筋注、酸素吸入 レボフロキサシン、フスタゾール投与
C	尿路感染症	検尿・血液検査	レボフロキサシン・五淋散投与
D	尿路感染症	検尿・血液検査	レボフロキサシン・五淋散投与

平成28年11月 尿路感染症:2名

肺炎:0名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	尿路感染症	検尿・血液検査	レボフロキサシン投与
B	尿路感染症	検尿・血液検査	メチロン筋注、スルバクシン投与

平成28年12月 尿路感染症:0名

肺炎:0名

平成29年1月 尿路感染症:0名

肺炎:1名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	肺炎	胸部Xp・血液検査	レボフロキサシン・スルバクシン投与

平成29年2月 尿路感染症:2名

肺炎:0名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	尿路感染症	検尿・血液検査	レボフロキサシン投与 セフポドキシムプロキセチル投与
B	尿路感染症	血液検査	セフポドキシムプロキセチル投与

平成29年3月 尿路感染症:1名

肺炎:2名

対象者	傷病名	処置等の内容	
A	肺炎	検尿・血液検査	スルバクシン投与
B	肺炎	検尿・血液検査	レボフロキサシン・スルバクシン投与
C	尿路感染症	検尿(一般・沈渣・細菌)	レボフロキサシン投与

平成28年度 所定疾患施設療養 実施状況グラフ

	尿路感染	肺炎
4月	0	1
5月	1	0
6月	1	0
7月	2	0
8月	2	0
9月	2	1
10月	2	2
11月	2	0
12月	0	0
1月	0	1
2月	2	0
3月	1	2

